福岡　ビジネス business

「企業ドック」の極意語る

元気人 GENKI-JIN

システムコンストラクション 清野秀道社長（44）

顧客情報の流出など企業が抱えるリスクに対し、危機管理の体制を整え、戦略を立案するコンサルティング業務を手掛ける。拠点は福岡市だが、東京にも事務所を持ち、大手住宅メーカーや通販会社など全国に約40業種・約900社の顧客がいる。「一つの重要な事故の前には、289の小さなトラブルがあり、『まさか』の連続が『まさか』を生むのです」と危機管理の極意を語る。【辻本貴洋】

元々、大手デベロッパーに勤務していた。ある時、自宅や従業員用のアパートを購入してもらった取引先のメーカーが設計ミスでリコールに追い込まれ、倒産した。経営者は、退職者から超過勤務を訴えられ、慣れない事務作業で仕事が手につかず、設計ミスを見落としていた。世話になった優良企業が、危機管理をおろそかにしただけであっけなく倒産したことにショックを受け、「困った時に手助けする危機管理能力が必要だ」と痛感した。

勤務のかたわらでリスクマネジメント（危機管理手法）について学び、00年に独立してコンサルタント会社を起業。デベロッパー時代のつてをたどりながら取引先を増やした。

コンサルタント業務は「企業に寄り添い背中を向けさせる医者の診察のようなもの」と表現する。人間ドックならぬ「企業ドック」で内情を調べ、目標を定め、企画を実行してさらにチェックして行動する「PDCAサイクル」を明確に示す。人事の評価制度の設計だけでも500％もの分量の提案になることもある。契約期間も3カ月で終了する企業もあれば、10年目に入る企業もある。

多くの会社を見てきて、業績の良い会社の特徴は「みんなが社内を元気よく走り、電話の声のトーンが高くはきはきしているので、見ていて気持ちがいいところ」と話す。逆に業績の悪い会社は「経営者がかつての成功経験にすがってしまい、部下に対して批判・否定しかしない」という。こうした経営者には、社員に対しても顧客意識を持つように指導し、社員満足を高めることがやがて顧客満足につながることを分かってもらう。

「きちんと戦略を立てて人が働きやすいように管理すれば、一番最後に倒産する組織になれる」との信念を胸に、今日も一人ひとりの経営者と向かい合う。

経済部です

「金融庁は本気だと分かってもらえるよう、副大臣から指示を受けてきました」

福岡市で昨年12月に開かれた地域金融機関向けの「中小企業金融円滑化法」の説明会。施行したばかりの法律の効果を上げようと、金融庁の担当者がトーンを高める。だが、出席した金融機関側には冷ややかな雰囲気を感じた。

強制的な返済猶予さえ想起させた亀井静香金融・郵政担当相の「モラトリアム」発言。「中小企業を支える」という正論は響きがいい。が、フタを開ければ返済猶予は努力義務に落ち着き、金融機関側からは「パフォーマンスだったのでは」との声が漏れる。

当の中小企業に聞けば、今の苦境の要因は「貸し渋り」「貸しはがし」よりも「仕事がない」という声が圧倒的だ。今年は景気回復が軌道に乗るかが問われる大事な1年。目先の言葉に惑わされないよう、政府の経済政策をしっかりと見極めていきたい。【福山友二】

パッタイクンソッドのバランスが絶妙

小倉北区にある大型複合施設、リバーウ九州のタイ・中国料理店「RON'」（ロイ人シェフが本場の味を提供してくれる）の一番人気は、エビ入りタイ風焼きそば「タイクンソッド」。野菜たっぷりで、甘さのバランスが絶妙。辛さはリクエストしてくれる。2位はおなじみ「トムヤムクン」スープにラーメンを入れた4位の「トムヤムメン」もリピーターが多い。ちなみにタイ語の「クン」はエビのこと。お店の人にメニューの意味を聞きながら食べるのもおいしい。【中園敦二】

タイクンソッド（エビ入りタイ風焼きそば）	1150円
ヤムクン	1000円
トート（タイ風チヂミ）	1500円
ヤムラーメン	1200円
N'オリジナルエビチリ	1500円
サーブハンウァ（タイ風テールスープ）	1500円
トマンクン（エビ団子）	1500円
たんめん	1050円
パット（タイ風エビ焼きめし）	1200円
ーンカレーセット	1200円

ニュー、価格の順。12月分、リバーウ州「RON'」注文数調べ）

利きの一品

ぬいぐるみ 愛らしく

クマの湯たんぽ

井筒屋本店

「抱いて寝ると温かい。屋外でも持ち出したい湯たんぽ。エコにもいい」

井筒屋本店リビング部の河村泰宏副部長のオススメは、ミレナーズプティック・ジャパン（東京）のクマの湯たんぽ。体長約70センチのぬいぐるみ。クリッとした目と、ピンクとラウンの彩りのリボンがかわいい。背中から湯たんぽ（800ミリリットル、ドイツ製）を入れることができる。

メークアップアーティストでタレントのIKKOさんらがテレビ番組で紹介し、ドラマにも登場するなどして全国的に人気だ。

同社はアロマキャンドルの販売でも知られる。社長の土橋博美さんは北九州市出身。大の湯たんぽ好きで、「抱いて寝られる湯たんぽを」とオリジナルで作り、昨秋に販売。井筒屋は年末に入荷した。

土橋社長は「冷え性の女性らに、旅行やスポーツ観戦に一緒に連れて行ってほしい」と話す。リボンのほかにチョウネクタイやネクタイタイプもある。価格は7980円。【中園敦二】